

硫黄島レポート

北野克明 (農学研究科生物生産学専攻果樹園芸学研究室)

私は今回の硫黄島の講義を通じていろいろなことを学ばせてもらいました。私はこれまで調査や島嶼学概論Ⅱの中之島講義で、奄美大島や屋久島、中之島へ行ったことがあり、島は今回で4回目になります。これまでの島に行った経験から、それぞれの島で、生活環境や自然、そしてそこに住む人々は島それぞれで違って、今回の硫黄島ではどんな経験ができるんだろうと楽しみでした。

三島村は竹島、硫黄島、黒島からなっており、硫黄島に着くまでに竹島に先に寄港したのですが、竹島は海が綺麗で透き通っていました。それと比べ、硫黄島は温泉が湧いているため海が赤褐色で島によって海も違うということが印象的でした。

また、今回宿泊させて頂くジャンベスクールは港から車で移動したのですが、道幅は狭く信号機もなかったことが中之島と同じでした。また港は十分広く、これは後で知ったのですがジャンベスクールの留学生の人たちが着港の手伝いをしており、島の人々が協力していることも中之島と同じでした。

到着した私たちはまず三島小中学校へ行き、教育活動や教育環境などについて話を聞きました。その中で、教育活動の一環としてジャンベを毎週行っているということに驚きました。実際、私たちが滞在している間にもジャンベの音が聞こえてきたのでそれほど熱心な活動なのだということを感じさせられました。また、英語の有馬先生の話の中で子供たちの人数が少ないため一人一人の様子がよく見えるということは、鹿児島本土でたくさんの子供たちがいる学校より子供たちにとって大きな利点であると感じさせられました。中之島では学校には訪問しましたが、先生方からこのような話は聞くことができなかったもので聞くことができよかったです。

次に冒険ランドいおうじまに向かいました。ここは南の島における実体験を通じて豊かな心とたくましさを養うことにより、青少年の健やかな育成を図るため建設されたものだそうです。ここではこの施設についての説明や、実際にツリーハウスや組立テント、炊事棟などを見学させてもらいました。敷地はとても広かったのですが、綺麗に管理されており、また使用料もとても安く遠足などには最適な場所でした。港からもそれほど遠くなく、周りが雄大な山々に囲まれているので、歩いて自然を楽しみながら向かうのもいいのではないかと感じました。

次に畜産農家の方の話を聞きました。畜産をしているところは硫黄島には4軒あるそうで300kg前後が出荷に理想的であるということや、発情期には朝からずっと観察しているということなど大変さが感じられました。特に、出荷の際にはフェリーに乗せていくそうで中之島で畜産の話聞いたときにも感じたことですが、ここが鹿児島本土との大きな違いであると考えさせられました。

次に大浦港へ向かいました。海がエメラルドブルーでとても美しく、底まで突き通って

おりとても綺麗でした。次に恋人岬公園へ向かいました。永良部崎の先端にあったので周りを見通すことができとても気持ちのよい所でした。

次にジャンベスクールに戻りジャンベを体験させていただきました。基本の3つの音を教わった後、リズムに合わせて叩きました。しかしなかなか上手くリズムに乗れず、また音もきれいな音が出ず難しいものでした。その後留学生の方々の演奏を聞かせてもらったのですが、まだ始めて1か月くらいしか経っていないにも関わらず演奏として成り立っておりそれだけ練習しているのだと感じました。また夜の交流会の時にも聞かせてもらい、その時は演出にも凝っていてさらに深みのあるように聞こえました。留学生の方々はいろいろな場所から来ていて、それぞれみんな叩いているときはとても楽しそうで、今でも頭の中に残っています。

そして当日最後に、東温泉へ行きました。ここは、もう海との境目にあり、私たちが行った時は波も強く温泉に浸かっている私たち上から降り注ぐほどでした。温泉自体はとても暖かく、景色の良さと合わさって一日の疲れを癒されました。

次の日、最初は平家城跡に向かいました。ここも恋人岬公園と同じで景色がよく周りには自然が広がっており、とても気持ちのいい場所でした。

次に坂本温泉へ向かいました。ここも東温泉と同じく海沿いにあり景色もよく、漬かりはしませんでした。とても気持ちよさそうでした。

最後に俊寛堂へ向かいました。ここでは、平家討伐を企てたとの罪で硫黄島に流刑となった俊寛についての話を聞きました。俊寛祭という祭もあり、また中村勘九郎一門の上演を行い、三島開発総合センターの前にも海へと手を伸ばす俊寛の像が建てるなど島づくりの一環として俊寛の話を活用しており、熱心さがとても伝わってきました。

私は今回の硫黄島講義を通じて、島の振興について考えました。島には硫黄岳などの豊かな自然や温泉、そしてジャンベがあり、島の強みを生かしていくことが大事だと思いました。また、島全体が協力して強みをさらに強くすることや、またどのようなものでも試み、失敗しても挑戦し続ける気持ちを持つことが大事だと思いました。

最後に今回お世話になりました硫黄島の皆さん、ありがとうございました。自分にとってとてもいい経験ができたと思っています。今度また硫黄島に伺った際には宜しく願います。